

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	My Stepジュニア堀江教室		
○保護者評価実施期間	R8年2月1日		～ R8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	57	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	R8年2月1日		～ R8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間の連携が取れており、チームで支援を行う体制が整っている。	支援開始前後に職員間で打合せを行い、支援内容の共有や振り返りを実施している。また日々の支援記録を共有し、児童の状況を職員全体で把握できる体制を整えている。	定期的なケース会議や情報共有の機会を設け、より一層支援の質の向上を図る。
2	児童一人ひとりの特性やニーズに応じた個別支援を実施している。	アセスメントや日々の観察を基に個別支援計画を作成し、個別活動と集団活動を組み合わせた支援を行っている。	モニタリングや支援の振り返りを通して計画を見直し、より効果的な支援につなげていく。
3	保護者との情報共有を大切にし、家庭と連携した支援を行っている。	送迎時のコミュニケーションや連絡帳等を通じて児童の様子を共有し、保護者と共通理解を持ちながら支援を行っている。	保護者面談や相談の機会を充実させ、家庭支援や子育て支援の体制を強化する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員配置に余裕が少なく、人員体制の強化が課題である。	利用児童の多様な支援ニーズに対し、支援体制をより充実させる必要がある。	人材確保や職員の育成を進め、安定した支援体制の構築を図る。
2	地域との交流や地域活動への参加が十分とはいえない。	事業所内での支援が中心となっており、地域との連携機会が限られている。	地域行事への参加や関係機関との交流機会を検討し、地域とのつながりを強化する。
3	家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の機会が限られている。	支援時間や人員体制の制約により実施機会が少ない。	保護者向けの情報提供や相談機会を増やし、家庭支援の充実を図る。